

国立がん研究センター中央病院 第4回 地域連携Webセミナー

平素より当院との医療連携に関し格別の御厚情を賜り深く感謝申し上げます。

COVID-19の影響下でも、お世話になっております医療従事者の皆様に適切な情報提供と交流の場として「Webセミナー」を開催いたします。
本セミナーでは、最新のがん診療について当院の医師からご案内し直接ご質問・ご相談いただけます。

期日 2020年10月6日 19:00～19:40

参加方法 ZoomによるWebセミナー

下記アドレスまたはQRコードでの事前登録が必要になります。



https://us02web.zoom.us/meeting/register/tZEsfuqgpj0jHdwisFXZJAW2_Fu7_Lpo830i

- ・1施設から複数ご参加の場合も、お一人ずつ事前登録をお願い申し上げます
- ・お名前、ご所属はわかりやすく記載下さい
※不明瞭な場合は、セキュリティの観点から参加を承認できません
- ・日医生涯教育制度単位が申請可能です
※参加証の送付のため、ご所属を必ず記載ください
- ・ご登録頂いた情報は、日医生涯教育制度や当院からの情報提供に利用させていただきます

1. 国立がん研究センター中央病院の近況報告
国立がん研究センター中央病院 地域医療連携部 副部長 堀之内秀仁
2. 講演

「大腸内視鏡検査・治療 ～大腸がん死亡率抑制のために～」

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 斎藤 豊

大腸がん罹患数・死亡数は増加傾向にあり、年間死亡数は5万人を超え、女性では大腸がん死亡数が第1位となっています（男性は肺がん、胃がんに次いで第3位）。大腸がんは内視鏡検査（TCS）を行い、前がん病変を治療することでがん罹患率のみならず死亡率まで抑制できることが明らかとなっているにも関わらず、検診受診率の伸び悩み、精密検査受診率の低迷が問題となっています。TCSは痛い苦しいというイメージのある検査ですが機器の進歩により熟練医師が行えば胃カメラより楽な検査となっております。また以前は外科手術が必要であった5cmを超えるような病変でも、拡大内視鏡で上皮内腫瘍と判断できればESD（4泊程度の入院）による局所治療で根治が見込めます。当院では2cm以下の病変や直腸NETに関しては日帰り治療も可能ですので気軽にご紹介いただければ幸いです。



3. 質疑・症例相談等

国立がん研究センター中央病院地域医療連携部

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 電話03-5565-2321（地域医療連携部直通）

NCC-renkei@ncc.go.jp